

患者さん及び代諾者の方へ

「小児初期急病センター受診患者の疾患割合と疾患特異性の調査」について

はじめに

今回、神戸こども初期急病センターを受診される一般的な時間外小児救急外来の受診患者における疾患の割合や、主訴や症状、身体所見から疾患特異性を見出す研究を行います。内容については下記のとおりとなっております。

尚、この研究についてご質問等ございましたら、最後に記載しております[問い合わせ窓口]までご連絡ください。

1. 研究概要および利用目的

小児初期急病センター（以下、当センター）は主に 15 歳未満の小児を対象とした時間外外来診療を行っている施設であり、年間 3 万人程度の外来患者が来院する。当センターへの来院方法はウォークインから救急車による搬送までさまざまである。ウォークインで来院する患者は保護者の判断で当センターを選択し、救急車で来院する患者は病院前の救急隊員による病院選定により当センターを選択された患者が来院する。近隣に高次病院が存在するため、どちらの来院方法でも比較的軽症患者の割合が高い。しかし、実際の患者の重症度としては、軽症から中等症、重症まで多岐にわたります。

本研究の目的は、上記のようなおそらく日本においては一般的な時間外小児救急外来の受診患者における疾患の割合や、主訴や症状、身体所見から疾患特異性を見出すことで、このことは、今後時間外小児救急外来を行う上で重要な情報であり、検査や治療、高次施設への紹介などの要否を判断する予測にも役立つと考えています。

2. 研究期間および対象患者様

2015 年 4 月 1 日から 2020 年 3 月 31 日までに当センターより他の医療機関へと紹介させていただいた患者様を対象とし、カルテに登録されている情報を元に研究を行います。本研究は 2022 年 3 月 31 日まで実施いたします。

3. 取り扱う試料及びデータ

- ・患者背景：これまでの病歴、今回受診のきっかけ、受診時の臨床的所見（バイタルサイ

ン、診察所見)、検査を行っていた場合はその検査結果、高次病院へ紹介した場合は返書に記載されたその後の経過。

4. 個人情報保護の方法

個人情報、検査結果などの記録、保管は第三者が直接患者さんを識別できないよう登録時に定めた登録番号を用いて行います。それらのデータは神戸こども初期急病センターにおいて厳重に保管します。

5. 研究へのデータ提供による利益・不利益

利益・・・本研究にデータをご提供いただいた患者さん個人には特に利益と考えられるようなことはございませんが、本研究結果が、今後の初期救急医療の体制の改善に役立つと考えられます。

不利益・・・カルテからのデータ収集のみであるため、特にありません。

6. 研究終了後試料及びデータの取り扱いについて

研究終了後には、試料及びデータは、患者さん個人を特定できない状態にして廃棄します。

7. 研究成果の公表について

研究成果が学術目的のために論文や学会で公表されることがありますが、その場合も、患者さんの個人情報の秘密は厳重に守られますので、第三者に患者さんの個人情報がかになることはありません。

8. 研究への試料及びデータ使用の取り止めについて

いつでも可能です。取りやめを希望されたからといって、何ら不利益を受けることはありませんので、試料及びデータを本研究に用いられたくない場合には、下記[問い合わせ窓口]までご連絡ください。取り止めの希望を受けた場合、それ以降、患者さんの試料及びデータを本研究に用いることはありません。しかしながら、同意を取り消した時、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合のように、結果を廃棄できない場合もあります。

9. 問い合わせ窓口

この研究についてのご質問だけでなく、患者さんのデータが本研究に用いられているかどうかをお知りになりたい場合や、患者さんのデータの使用を望まれない場合など、この研究プロジェクトに関することは、どうぞ下記の窓口までお問い合わせ下さい。

神戸大学医学部附属病院小児科こども急性疾患学部門 野津寛大

連絡先： 078 - 382 - 6090 (小児科医局)

*本研究に関する情報は神戸大学医学部附属病院のホームページにも概要を掲示しております。(以下にアクセスしてください。)

URL : <http://www.med.kobe-u.ac.jp/pediat/research/kodomo.html>